

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公開番号】特開2011-113423(P2011-113423A)

【公開日】平成23年6月9日(2011.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2011-023

【出願番号】特願2009-270933(P2009-270933)

【国際特許分類】

G 07 D 1/00 (2006.01)

G 07 D 9/00 (2006.01)

【F I】

G 07 D 1/00 3 4 1 D

G 07 D 9/00 3 2 6

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月30日(2011.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

スライダ33の両脇には、昇降ローラ42が設けられている。昇降ローラ42は、スライダ33の上下動を円滑に行わせるための部材である。昇降ローラ42は、スライダ33の周囲に上下方向に設けられた図示せぬ2本のレール(スライダ軸)に当接している。スライダ33は、昇降ローラ42が2本のレールの表面を回転することにより、2本のレールに沿って上下方向に摺動する。又は、昇降ローラ42は、図6に示すように、昇降ローラ回転軸43によってブラケット32に回転自在に固定されるだけの構成となっていてよい。なお、図6は、昇降ローラ42の断面構成を拡大して示している。このように構成された昇降ローラ42は、スライダ33が上下動する際に回転することでスライダ33の上下動を円滑に行わせる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0064

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0064】

1 媒体処理装置(自動取引装置; ATM)

6 制御部

7 記憶部

1 0 接近検知器

1 1 顧客操作表示部

1 2 貨幣入出金部(紙幣入出金部)

1 3 カード処理部

1 4 テンキー部

1 5 レシート処理部

1 6 外部シャッタ(筐体シャッタ)

1 7 内部シャッタ(紙幣機シャッタ)

1 8 入出金口

2 1 カセット部  
2 2 一時保留部  
2 3 鑑別部  
2 4 搬送路  
3 0 紙幣入出金口機構  
3 1 a , 3 1 b プールガイド  
3 2 ブラケット  
3 3 ( 3 3 a , 3 3 b , 3 3 c ) スライダ(支持部材)  
3 5 リンク部材  
3 6 駆動モータ  
3 7 駆動ギア  
3 8 伝達ギア(回転部材)  
3 9 伝達ローラ  
4 2 昇降ローラ  
4 3 昇降ローラ回転軸  
5 1 支点部  
5 2 駆動受部  
5 3 昇降部  
5 4 長孔  
5 5 連結部  
M 媒体(紙幣)

【手続補正3】

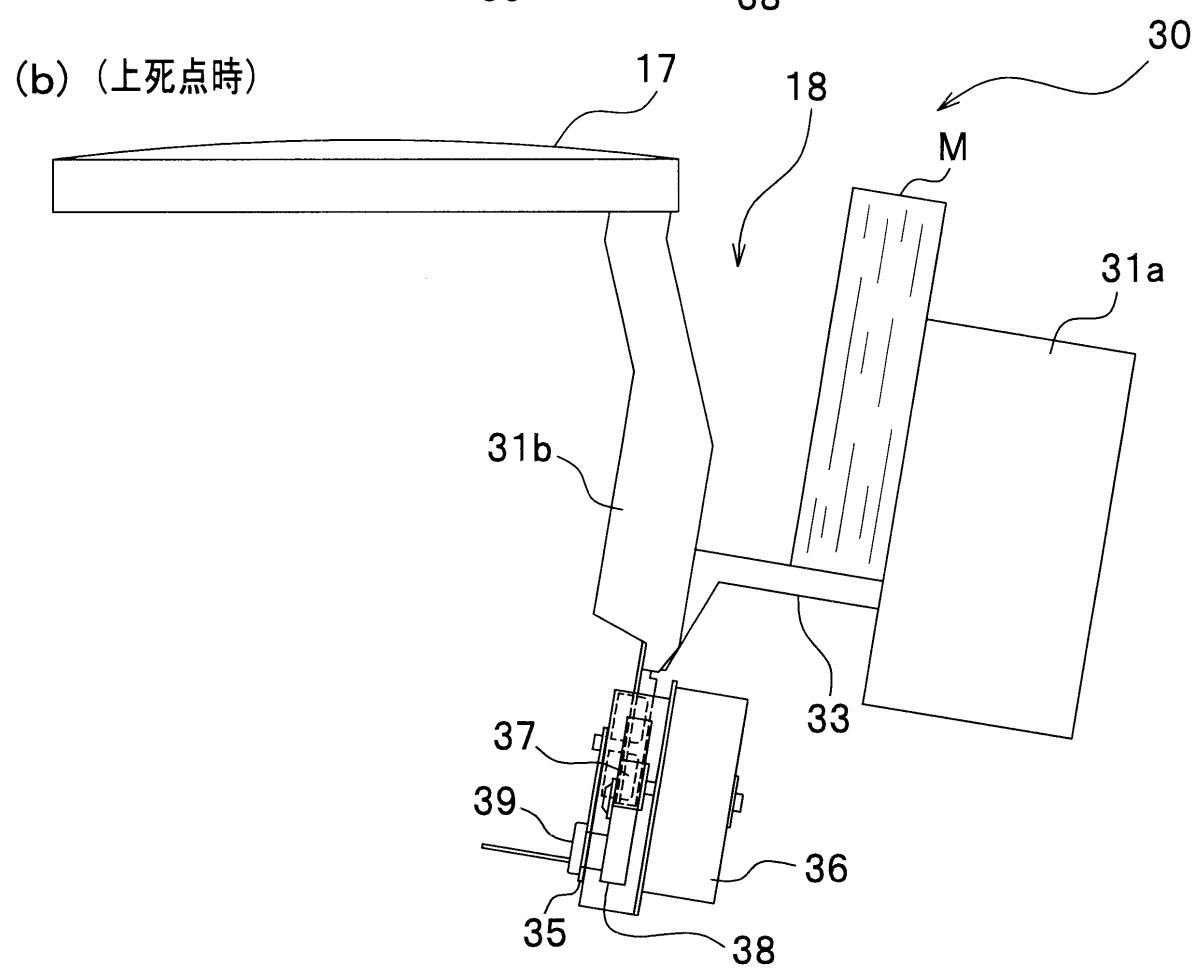
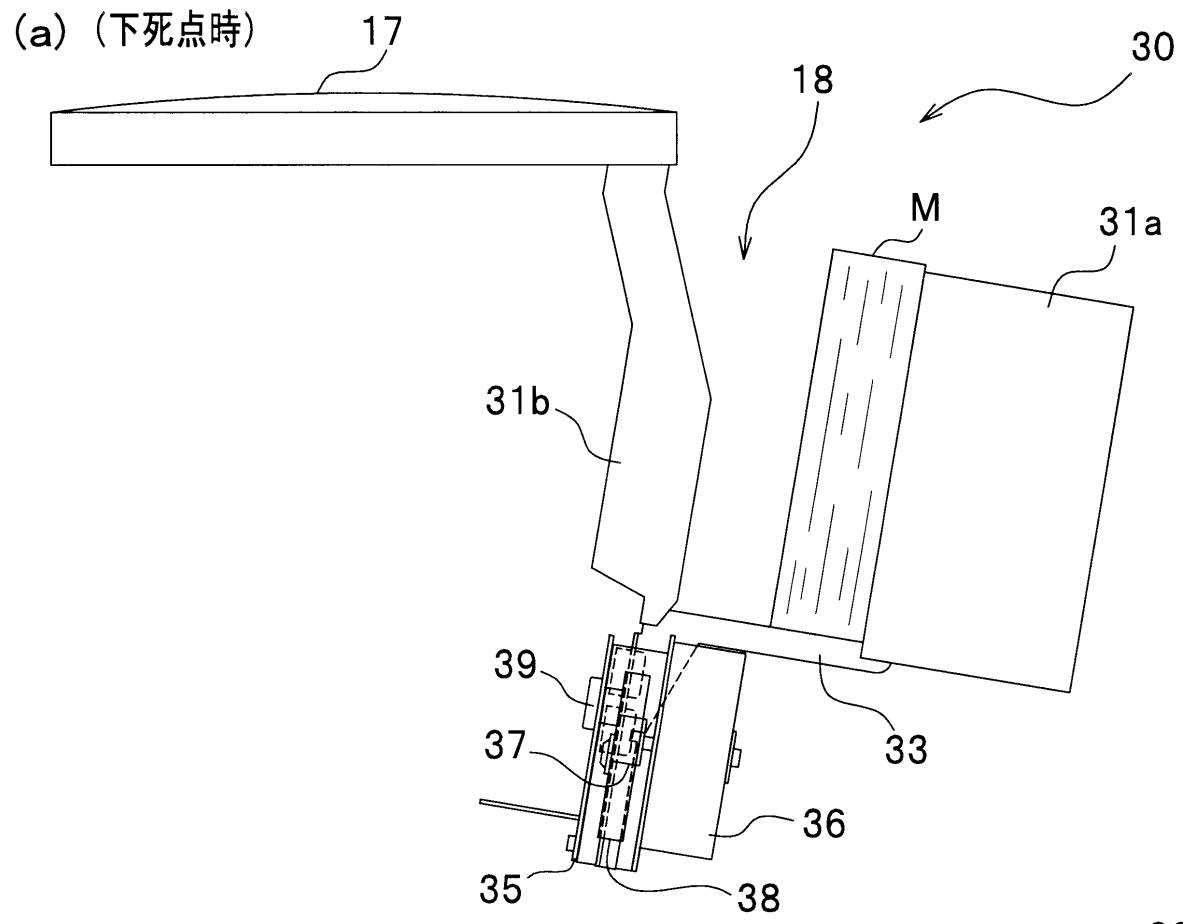
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 8】



【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図9】

